

報道関係者各位

2025年3月31日

三菱化工機株式会社

大相撲 川崎場所 実行委員会

**相撲×最先端技術を組み合わせた「水素ちゃんこ」**

三菱化工機と大相撲川崎場所実行委員会がサステナブルな取り組みを実施

2025年4月24日(木) 川崎で実施！

三菱化工機株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役・取締役社長:田中 利一、以下「三菱化工機」といふ)と大相撲川崎場所実行委員会(勸進元:織戸四郎)は、水素社会の実現に向けた取り組みの一環として、水素エネルギーを活用した「水素ちゃんこ」企画を協力して実施します。2025年4月24日に大相撲巡業 川崎場所(川崎市:とどろきアリーナ)の会場、屋外広場で、水素吸蔵合金配送システムを活用したクリーンエネルギーによる電源供給で調理・保温したちゃんこを、ゲスト参加する力士たちが給仕します。クリーンエネルギーとして期待される水素を活用した先端技術を、親しみやすい形で伝えます。

**■水素社会の現状について**

以前より水素はエレクトロニクスや化学、金属等の産業用途として広く使用されてきましたが、近年、カーボンニュートラル社会の実現に向けた動きが加速する中で、CO<sub>2</sub>を排出しないクリーンなエネルギーとしても注目を集めており、水素燃料電池車(FCV)等で使用するエネルギー分野での一層の利用拡大が進められています。また、水素のさらなる利用拡大を推進するためには、水素の十分な需要と、それを満たす供給の確保が重要であり、水素を「つくる」「ためる」「はこぶ」「つかう」というサプライチェーンの構築が必用とされています。

## ■水素吸蔵合金配送システムについて

那須電機鉄工株式会社、日本ファイルコン株式会社、三菱化工機の3社共同で開発した水素吸蔵合金配送システムは、水素を水素吸蔵合金タンク(MH タンク)に充填し、必要な場所へ運搬した後、燃料電池を活用して電力を供給・利用する一連のプロセスです。災害時の緊急電源としての利用も可能であり、水素の貯蔵や運搬が容易であることから、災害時やイベント時など、小規模で設置場所や使用期間が固定されない環境での電力供給に優位性を持つ有効な手段です。

## ■本イベントへの参加背景

三菱化工機の創業の地であり、現在も本社工場を構える川崎市は、水素エネルギーの積極的な導入と活用による「未来型環境・産業都市」の実現を進めています。三菱化工機は、1964年に天然ガス等を原料とする水素製造装置の国内1号機を手掛けて以来、約60年にわたって水素製造装置を手掛けています。川崎市に本社を置く企業として地元とのつながりを深めたいという思いから、大相撲川崎場所実行委員会と共催して、水素エネルギーをより親しみやすく伝える今回の企画を決定いたしました。

## ■イベント企画概要

### □企画内容

- ・会場外の広場に出店する、ちゃんこ店に水素を利用したクリーンエネルギーで電源を供給します
- ・IHコンロを用い、水素由来の電力で調理・保温したちゃんこを販売します
- ・力士のゲスト参加(給仕)で企画を盛り上げます

※ 13時までの間で、交代での参加予定

□日時:2025年4月24日(木) 9:00~13:00 (予定)

□会場:とどろきアリーナ(神奈川県川崎市中原区等々力1-3)

大相撲 川崎場所 会場外、入口付近広場

## 【本件に関するお問い合わせ】

### □イベント全般に関するお問い合わせ

三菱化工機株式会社 企画部 広報・CSR課 TEL:044-333-5377

### □当日取材申し込み・スケジュール等に関するお問い合わせ

PR事務局(株式会社ポンテ 竹内) TEL:090-9053-4069 メール:[y.takeuchi@pr-ponte.com](mailto:y.takeuchi@pr-ponte.com)

以上